

地域貢献活動実施状況報告書

令和5年3月31日

北海道知事 様

報告者

住所 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
 氏名 三菱UFJ信託銀行株式会社
 取締役社長 長島 巖

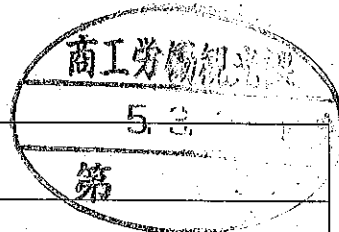
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和4年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオンモール苫小牧
所在地	北海道苫小牧市柳町3丁目1番20号



2 地域貢献活動の実施期間

令和 4年 3月 1日 ~ 令和5年 2月 28日

3 地域貢献活動の実施の状況

項目	活動内容	実施時期	実績
1. 地域との連携促進			
地域団体、組織への加入	苫小牧商工会議所、柳町町内会、苫小牧市商店街振興組合連合会へ加盟	2005年～2016年加入済	・入会を継続します。 2019年11月4日苫小牧市と「地域活性化包括連携協定」締結
地域との意見交換の推進	お客さまの声承りボードを設置しています。	通年	・店舗内において、お客さまからのご意見を伺う機会を設けております。
地域振興等の取組への協力	・まチョップWAONを通じた寄付等で協力します。 ・黄色いレシートキャンペーンの実施。	随時 毎月11日	・ご当地WAONの寄付金により地域振興の取組の支援を実施しました。 ・お客様から応援する団体様に投函していただいた、レシートの合計金額の1%を寄付する活動を実施しました。
地域イベントや行事などへの参画、協働	・港まつりの協賛。 ・苫小牧フェリーターミナル清掃の実施。	8月 春と秋	・協賛いたしました。 ・黄色いレシート団体様と市内のイオン各店舗の従業員で清

	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示の協力等、要請があれば可能な範囲で協力します。 	随時	<p>掃活動実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示等、ご協力しました。
コミュニティスペースの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・エコインフォメーションのDVD、ガラスケースを苫小牧市へ貸出、要請があれば可能な範囲で協力します。 ・北海道との包括連携事業の取組みの一環として毎月11日を「胆振地域授産製品」の販売場所として提供します。 	随時 毎月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・エコインフォメーションのDVD、ガラスケースを苫小牧市へ貸出しました。 ・毎月11日を「ふれあいぶり」という名称にてウェストコートで展開。団体が利用者も含めて販売を行いました。一部コロナ禍で中止になりました。
道産品のPRや販売促進への協力	道内外で北海道フェアを実施するなど道産品の拡販に努めます。	通年	・毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト等で道産品の拡販を実施しました。
地域や道内の企業との取引促進	可能な限り取引を促進します。	通年	・地元のお菓子や地場野菜、ご当地北海道コーナー等で北海道の商品の品揃えを実施しました
リサイクル対策の推進	店頭で資源ごみの回収BOXを設置します。又、店舗から排出するごみの減量化に取り組めます。	通年	・店頭で資源ごみの回収BOX（ペットボトル・牛乳パック・トレー・アルミ缶）を設置し回収を実施しました。店舗から排出するごみの減量化に取り組めました。
地域教育への協力	地域の子どもたちを対象としたチアーズクラブを推進し、次世代を担う若者の育成を推進します。その他、要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	・チアーズクラブ活動を実施し、その他、小、中学校からの店舗見学、体験学習、買物学習を要請があれば可能な限り実施しました。
2. 地域基盤の形成・維持			
地域や道内からの雇用の促進と安定的雇用の確保	地域や道内の方々の雇用を積極的にするよう努めます。	随時	・HP等で募集をし、地元及び道内からの雇用を積極的にするよう努めました。また、全体として本社にて9月に正社員の中途採用を実施しました。
ゆとりある勤労生活の確保 (週休2日制、年末年始休)	年次有給休暇、長期休日（日給月給社員のみ）、育児休職の取得を促進します。	通年	・有給休暇取得率（繰越含まず）は日給月給社員53.2%、時間給社員61.6%、日給月給社員の

暇等)			年間20日間の長期休日は100%取得、年末年始は交代での休日取得に努めました。
従業員の職業能力開発の促進	社内資格制度や社内ビジネススクール、通信教育等を推進します。	随時	・社内の教育制度や資格制度の利用促進、社内の通信教育を紹介するなど積極的に能力開発の推進に努めました。
地域の防犯活動等への参画、協働	凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施、ポスター掲示等の協力を実施します。	2月	・無差別殺傷事案対応訓練を実施し、見守り活動のポスター掲示を実施しました
地域の防災訓練等への参画、協働	地域で開催の防災訓練等に参加するよう努めます。	随時	・苫小牧警察署の防災訓練等に参加、協力を努めました。
災害時の物資の提供	苫小牧市と「災害時における物資の供給等防災に関する協定」を締結しており災害発生時には物資の供給対応をします。	随時	・本年は実施なし。
災害時の緊急避難場所の提供	災害時には駐車場を避難場所として提供します。	随時	・本年は実施なし。
災害時におけるボランティア活動への支援	黄色いレシートキャンペーンや緊急支援募金実施でボランティア活動の支援に努めます。	3月・4月 2月	ウクライナ子ども救援募金実施。 トルコ南東部地震緊急支援募金実施。
3. まちづくりへの協力			
市町村等がすすめる対策への協力	苫小牧市との「地域活性化包括連携協定」の締結に基づき、魅力的なまちづくりの推進につとめます。	随時	・ご当地WAONの寄付金による地域活性化や環境保全の取組の支援を実施しました。 ・ポスター掲示やイベントスペースの提供等可能な限り協力しました。
地域における魅力ある景観形成への配慮	北海道景観条例に基づき景観形成への配慮に努めます。	6月 10月	・店舗周辺の樹木の手入れを実施しました。歩行の邪魔になる木の剪定を行いました。
環境美化対策の実施	・店舗周辺の清掃活動を実施します。 ・植樹活動の参加 ・拡大清掃の実施	毎月11日 6月・11月 5月・10月	・本年はコロナ禍の影響で団体では実施せずに個別に行いました ・「植樹30万本プロジェクト苗木無料配布」・厚真町さくら植樹に参加。 ・本年は10月にフェリーターミナル周辺のゴミ拾い・清掃活動

			実施しました。
4. その他			
ISO14001の導入など 環境全般への配慮	当社はISO14001を取得して おり、環境に配慮した店舗 運営を実践します	随時	環境に配慮した店舗運営につ いて従業員への教育を実施し、 目標を設定して実現に取り組 みました。
エネルギー対策の実施	脱炭素の推進、プラスチック削減、食品廃棄物削減につ いて、継続して取り組み 進めます	通年	店舗建設にあたり、省エネ機器 やLED導入促進、PPAモデルでの 太陽光パネルの設置を検討す るとともに、買物袋持参運動の 実施、エコトレーへの切替、食 品廃棄の発生抑制や減量化な どに取り組みました。

4 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 経営管理統括部
職・氏名	環境・社会貢献・広報・IR部 部長 王生 澄絵
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン苫小牧店
職・氏名	店長 三上 勝彦
電話番号	0144-51-3112
電子メールアドレス	mikami.katsuhiko@aeonpeople.biz

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

- 2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。))の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にあつては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。